

「水の知」(サントリー)総括寄付講座主催 **全学自由研究ゼミナール**

水の知 最前線 水で生きる

水問題は地球温暖化とともに解決していかなければならない課題です。東京大学総括プロジェクト機構「水の知」(サントリー)総括寄付講座は平成20年4月1日より設置され、分野・組織横断的な観点から、国内外の水問題解決のための取り組みや次世代人材育成を実施しています。

「水の知」とは、科学技術のみならず、歴史や文化など、人と水との関わりあいに関する総合的な知識体系を指します。この度、水と社会、水と政治経済、水と健康・衛生、水と自然環境をテーマに、水に関連する各分野の研究者・実務者ら第一人者たちによるオムニバス形式で講義を行うことになりました。本講義は、様々な分野における最先端の水の知識を集約し、各分野の相互関係を体系化するものです。

文理、学年を問いません。あらゆる分野を目指す学生の参加を歓迎します。

講義概要

講義名称：水の知最前線「水で生きる」(全学自由研究ゼミナール)

対象：学部1、2年生

担当教員：沖 大幹 (生産技術研究所 人間・社会系部門 教授)

滝沢 智 (大学院工学系研究科 都市工学専攻 教授)

中山 幹康 (大学院新領域創成科学研究科 国際協力学専攻 教授)

事務局：

東京大学総括プロジェクト機構

「水の知」(サントリー)総括寄付講座

Email: info@wow.u-tokyo.ac.jp

URL: http://www.wow.u-tokyo.ac.jp

2009年度 夏学期

金曜5限 (16:20~17:50)

1号館113教室

講義スケジュール

第1部：水と社会 (担当：沖 大幹)

- 第1回 (4月10日) 「全体概要説明」 滝沢 智
「川の本質と水辺のまちづくり(1)」
大熊孝 (NPO 法人新潟水辺の会代表、新潟大学名誉教授)
- 第2回 (4月17日) 「川の本質と水辺のまちづくり(2)」 大熊 孝 (同上)
- 第3回 (4月24日) 「水と市民参加型社会」 小倉 紀雄 (東京農工大 名誉教授)

第2部：水と政治経済 (担当：中山 幹康)

- 第4回 (5月8日) 「水を巡る国家間の確執と協調」 中山 幹康
- 第5回 (5月15日) 「今なぜ世界が水をめぐるビジネスに着目するのか？」
吉村 和就 (Global Water Japan 代表)
- 第6回 (5月22日) 「健全な水商売」
樋口 直樹 (サントリー株式会社 水科学研究所長)

第3部：水と健康・衛生 (担当：滝沢 智)

- 第7回 (6月5日) 「トイレから世界を変える」 加藤 篤 (日本トイレ研究所 所長)
「MDGs と開発途上国の水と衛生」 滝沢 智
- 第8回 (6月12日) 「飲み水の水質基準はどのように決めるのか？」
浅見 真理 (国立保健医療科学院 水道工学部水質管理室 室長)
- 第9回 (6月19日) 「マニラで水道を作る」 西村 弘
(三菱商事株式会社環境・水事業ユニット 創新企画チームリーダー)
「開発途上国の水事業における日本の役割」 滝沢 智

第4部：水と自然環境 (担当：沖 大幹)

- 第10回 (6月26日) 「水と生態系と地域社会」 清野 聡子 (東大 総合文化研究科 助教)
- 第11回 (7月3日) 「農地は水のコントロールが命
—農地情報リアルタイムモニタリングシステム—」
溝口 勝 (東大 情報学環・学際情報学府 教授)
- 第12回 (7月10日) 「水と森と人」 蔵治 光一郎 (東大 農学生命科学研究科 講師)
- 第13回 (7月15日※) 「地下水と人と社会」
徳永 朋祥 (東大 新領域創成科学研究科 准教授)
「総括」 沖 大幹

※最終回のみ水曜日開講となります。ご注意ください。